



平成26年10月23日

各 位

会 社 名 日 本 金 銭 機 械 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 上 東 洋 次 郎
(コード番号：6418 東証1部)
問 い 合 せ 先 取 締 役 上 席 執 行 役 員
経 営 企 画 本 部 長 高 垣 豪
電 話 (06) 6703-8400 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月9日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値の修正 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	14,000	900	900	550	20円39銭
今回修正予想 (B)	13,324	723	1,057	760	28円20銭
増減額 (B) - (A)	△676	△177	157	210	—
増減率 (%)	△4.8	△19.7	17.4	38.2	—
(ご参考)前期実績	13,996	981	1,102	671	24円88銭

2. 業績予想の修正の理由

北米ゲーミング市場において、カジノホールの新設が減少したことに伴う紙幣識別機ユニットの受注が減少したことに加え、競合他社との受注獲得競争が厳しく、販売価格の低下が生じたため、売上高及び営業利益は当初予想を下回る見通しとなりました。

また、営業外損益では、平成26年9月2日公表の「米国フューチャーロジック社の連結子会社化」に伴い、当初の業績予想時には想定していない取得に係る費用1億77百万円を計上いたしました。

その一方で、第2四半期末日の米ドルレートが109円45銭と、当初の業績予想策定時の想定値103円から大幅に円安となったため、外貨建資産の為替時価換算差額(差益)を4億53百万円計上いたしました。

以上のとおり、当第2四半期は為替レートの変動による業績予想への影響が大きく、経常利益及び当期純利益は、当初の予想値を上回る見通しとなりました。

なお、当該買収企業について、識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の算定作業中であり、取得原価の確定及び配分が未了であるため、通期の業績予想につきましては、これらを踏まえて現在精査中であり、業績への影響額が判明次第、速やかに開示してまいります。

以 上

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。